

オンライン日本語教師求人（非常勤講師）

Akira Online Japanese School TOKYO



教えるプロから、成果を出せるプロへ——。

私たちと一緒に、**経歴書に書けるプライベートレッスンの実績**を作っていきますか。**日本語教師としての市場価値**を上げていきたい方、ご参加・ご応募お待ちしております。

0. NEWS

（1）トピックス

- ・ **コマ単価(50分) 3,000円～4,500円**

→経験者の方は3,000円スタート、未経験の方は2,700円スタートになります。
ポテンシャルの高い方を積極採用するため、24年7月以降、コマ単価を一律600円UPしました。

- ・ **オンライン採用説明会開催**（全5回実施）

→詳細については、項目「4. オンライン採用説明会」(P8)をご覧ください。尚、**ご応募**に当たっては、**説明会への参加を必須**とさせて頂いております。

- ・ **採用コンテンツ**（随時更新）

→非常勤講師による「**先輩アンケート**」を公開しています。是非ご一読ください！

Cf. Google ドライブ

<https://x.gd/Lp3n4>

(2) スクール紹介

Akira は 2019 年 1 月からオンラインプライベートレッスンの提供を開始したスタートアップのスクールです。おかげさまで特に英語圏のアップー層の方々に大変ご好評頂いています。

Cf. Akira Online Japanese School TOKYO

<https://akiraojs.tokyo/>

1. Akira の特徴

(1) 提供価値

Akira では、「最短最速でのゴール実現」を提供価値としています。そのため、1 年後のゴールイメージを明確化して外部テストによるマイルストーンを設定、受講生ごとに“上達が見える”個別カリキュラムを作っています。

①事例

○Case 1

- ・ 受講生 : Student A (30 代/米国)
- ・ 受講目的 : 日常会話
- ・ レッスン数 : 週 1 コマ
- ・ 当初レベル : N5・未合格
- ・ 19 か月後実績 : オンラインハーフ模試 N4・160 点/180 点 (合格基準点 90 点)
- ・ 21 か月後実績 : JSST・レベル 6 到達

○Case 2

- ・ 受講生 : Student B (50 代/香港)
- ・ 受講目的 : 日常会話
- ・ 当初レベル 1 : N4・未合格
- ・ 当初レベル 2 : JSST・レベル 4
- ・ レッスン数 : 週 3 コマ
- ・ 6 か月後実績 1 : JSST・レベル 5 到達
- ・ 6 か月後実績 2 : オンラインハーフ模試 N3・120 点/180 点 (合格基準点 95 点)

○Case 3

August 3, 2025

- ・受講生：Student C（30代/日本）
- ・受講目的：ビジネス会話
- ・当初レベル：JSST・レベル3
- ・レッスン数：週3コマ
- ・7か月後実績：JSST・レベル4到達

○Case 4

- ・受講生：Student D（20代/米国）
- ・当初レベル：N2・未合格
- ・レッスン数：週1コマ
- ・6か月後実績：N2・合格

○Case 5

- ・受講生：Student E（60代/米国）
- ・当初レベル：N5・未合格
- ・レッスン数：週1コマ
- ・10か月後実績：オンラインハーフ模試 N4・120点/180点（合格基準点 90点）

②（参考）外部テスト

○オンラインハーフ模試

- ・アスク出版社提供の JLPT の模擬試験

○JSST

・アルク社提供の日本語会話力テスト。全米外国語教育協会 (ACTFL) のインタビューテスト (OPI) を参考に、独自基準でレベル判定を行う。レベル1（初級）からレベル10（上級）までの10段階設定

Cf. アルク社『日本語ジャーナル』（取材記事）

<https://nj.alc-nihongo.jp/entry/20230917-jsst>

（2）なぜ成果が出せるのか

「最短最速でのゴール実現」のため、Akiraでは5つの特徴を開発しています。詳しくはオンライン採用説明会にてお話ししています。

●5 つの特徴

- ・個別カリキュラムの運用
- ・科学的な学習方法の共有
- ・学習コーディネート
- ・間接法でのレッスン
- ・問題解決

3. 募集要項

(1) 募集

- ・職種：非常勤講師
- ・人員：4 名
- ・勤務地：在宅オンライン
- ・レッスン形態：プライベートレッスン（間接法）

(2) 就業条件

- ・月曜～金曜・8：00～21：50 の間で週 3 日・10 コマ（1 コマ 50 分）以上

→現在、平日午前中～午後イチ／夕方以降を希望される方多数。一人の受講生の方を Free Trial から継続的に担当。曜日・時間を固定してレッスン実施

※お休み 1：土日祝休み

※お休み 2：原則 1 か月前に申請

→受講生への毎月の継続確認時にスケジュールを更新するため

※お休み 3：12 月の最終週と 1 月の第 1 週は年末年始休業

※お休み 4：上記とは別に土日祝含む 9 連休を年 2 回申請 OK

(3) 待遇

- ・講師報酬：3,000 円～4,500 円（50 分）

→コーディネート報酬・600 円含む。一報記入（10 分目安）、受講生とのリスケ・キャンセルのやり取り、諸課題の提出受理等に係る報酬

- ・会議参加費：1,000 円（50 分）
- ・研修参加費：1,000 円（50 分）

※モデル月収 1：（経験者採用、3 年目）288,000 円

→コマ単価（50 分）3,600 円×4 コマ/日×5 日/週×4 週

※モデル月収 2:（未経験者採用、1 年目）129,600 円

→コマ単価（50 分）2,700 円×3 コマ/日×4 日/週×4 週

※経験者の方は 3,000 円(50 分) スタート可

→法務省告示校等での就業経験が 1 年以上ある方で、『みんなの日本語 初級 1・2』（第 2 版）の内容について、ある程度習熟されている方を想定しています。特に選考プロセスの筆記試験のスコアを参考に、2,800 円～3,000 円（50 分）の間にオファーしています。

※未経験者の方は 2,700 円(50 分) スタート

→研修内容を反映したレッスンを行って頂ければ、デビューから 1 年～1 年半後には 3,000 円（50 分）に到達します。

※評価制度：あり

→四半期ごとに契約率・継続課金回数・週当たりコマ数・外部テストの実績等を評価→報酬に反映

※教材送付：あり

→N3 レベル以上の教材、JLPT 対策の教材についてはスクールからお送りしています。『みんなの日本語初級 1・2』（第 2 版）「英語解説版」「本冊」「手引き」「漢字練習帳」については、講師の方にご用意頂いています。

※契約形態：業務委託

→記載の報酬は全て消費税別で記載しています。消費税込みでの請求をご希望の場合は、インボイス制度への登録をお願い致します。ご希望されない場合は、登録不要です。

（４）応募資格

①日本語教師要件（未経験可）

・4 大卒以上かつ日本語教師資格保有者、または ご応募から 3 か月以内に資格保有見込みの方

→大学で日本語教育を主・副専攻として学び修了された方、文化庁届け出受理済みの 420 時間養成講座修了者の方、日本語教育能力検定に合格された方

・尚、採用された年の翌年までの登録日本語教員の登録を必須としています。例えば、2025 年に採用された方については、2026 年までに登録日本語教員への登録が必須となります。

②スキル要件

○英語

・TOEIC スコア 800 以上またはそれに準じる資格・経験等をお持ちの方

○IT

・オンラインスクールでの就業に必要な一定のリテラシーをお持ちの方

③スケジュール要件

・週3日・10コマ（1コマ50分）以上レッスンを担当できる方

→デビューから1〜3か月後を目途に週10コマ以上ご担当頂きます。ご紹介の観点から、週15コマ程度空けられる時間的余裕のある方が望ましいです。

④ その他

・最低2年以上継続して業務を担当できる方

・レッスンの録画及び同録画の講師間の共有に同意頂ける方

・オンラインでの月次MTGに参加できる方。毎月第2火曜13時〜50分実施

・オンラインでのスキル認定試験に参加できる方。6月・12月の第1火曜13時〜50分実施

・サイト上へのプロフィール掲載に同意頂ける方

（5）応募方法

以下について、「recruit@akiraojs.tokyo」宛にお送りください。

・どちらのサイトの求人を見てのご応募か、お知らせください。

・「顔写真」をお送りください。

→受講生視点で「会ってみたい」と思わせられるものをご用意ください。室内でスマホ撮影したものでOKです。

・「履歴書」をお送りください。

→なぜ他社オンラインスクール様ではなく弊スクールなのか（志望動機）、また 培

August 3, 2025

った知見やご経験等をどのように弊スクールで発揮して頂けるのか（自己PR）、それぞれ端的にお書きください。

- ・「日本語教育に関する経歴書」をお送りください。

→（経験者の方）受講生の属性・レベル・ニーズ、授業形態、使用教材、実績、現在行っている自己研鑽についてご記入ください。

→（未経験者の方）養成講座で扱った教科書・文法書、模擬授業の概要、現在行っている自己研鑽、即戦力になれる理由についてご記入ください。

- ・「レッスン可能な曜日・時間帯」について具体的にお知らせください。

→時間枠は月～金・毎時 8 時～21 時 50 分の間で設定しています。1 コマ 50 分です。

（6）選考方法

- ・（Step 0）オンライン採用説明会（参加必須）

- ・（Step 1）書類選考

→選考通過者のみ 3 営業日以内にご連絡させていただきます。

- ・（Step 2）筆記試験による選考

→選考通過者には、筆記試験による選考を行います。提出までの期間は約 1 週間となっています。

- ・（Step 3）一次面接（Zoom にて実施）

→選考選考通過者には、一次面接による選考を行います。

- ・（Step 4）模擬授業・二次面接（Zoom にて実施）

→一次面接通過者には、模擬授業及び二次面接による最終選考を行います。

- ・（Step 5）採用・講師登録（試用期間 3 か月）

→デビュー前研修を最大 40 コマ実施します。修了テスト合格後、案件のご紹介をスタートします。

（7）応募期限

- ・10/31（金）18 時〆切

4. オンライン採用説明会

以下日程にて説明会を行います。ご興味のある方は、お気軽にお申し込みください。尚、ご応募に当たっては、説明会への参加を必須とさせて頂いております。またご参加に当たりますは、P9 からの「選考 HACKS」についても、予めご一読頂きますようお願い致します。

●概要

○日時

- ・ #1 8/23 (土) 11 時～11 時 50 分
- ・ #2 9/10 (水) 11 時～11 時 50 分
- ・ #3 9/27 (土) 11 時～11 時 50 分
- ・ #4 10/15 (水) 11 時～11 時 50 分
- ・ #5 10/25 (土) 11 時～11 時 50 分

○内容

- ・実績/なぜ成果が出せるのか/成果が出せるレッスンスタイル/求める講師像/質疑

○お申込み

- ・ フォーム : <https://forms.gle/EbDx2Gmq4hmkGSrG8>

→記入所要時間 3 分。各回前日 18 時〆切

○お問い合わせ

- ・ メール : recruit@akiraojs.tokyo
- ・ 担当 : 藤崎

選考 HACKS

Akira Online Japanese School TOKYO



1. 補足説明

(1) レッスンのスタイル

- ・間接法によるプライベートレッスンで、一人の方を継続的にご担当頂くスタイルです。原則、N5・N4 レベルの方からご担当頂きます。

- ・受講生の方には事前にテキストの指定範囲を予習して来て頂きます。レッスンでは、予習範囲に係るチェックテストを行い、その後、スピーキングや会話、聴解のトレーニングを行います。チェックテストはスクール側で用意しています。

- ・Free Trial の段階で、リスニング・スピーキングのメカニズムなどのフレームワークを共有、なぜ会話ができるようになるのかについて、ロジックをご説明します。

- ・レッスンが進み、問題点がクリアになってきた場合には、改めてリスニング・スピーキングのメカニズムなどについて触れながら、課題の所在と要因をご説明、対策となる学習提案を行います。

- ・個別カリキュラムについては、講師の方と協議の上、スクール側で作成しています。

(2) レッスンの準備

- ・英語を使って説明できるため、直接法の授業準備に比べると、スムーズに感じられると思います。

- ・スクールで用意している PPT 教材等を使えるため、効率良く準備ができます。
(N4 レベルまで。N3 以上は一部あり。タスク型の会話練習については講師用意)

- ・その分、英語話者の視点、英語の構造や考え方との違いを説明するのに、時間をかけるイメージです。

→ (例)「雨は降ってる？」と「雨が降ってる？」の違い。英語ではどちらも「Is it raining?」だが、日本語ではニュアンスが異なる。場面・文脈・主題化 (Topicalization) がキーワード

- ・説明を考えるに当たっては、日本語文の特徴、主題化、ヴォイス、テンス、アスペクト、ムード (モダリティ)、複文などのトピックについて理解しておくが良いです。不安な方については応募前に、**以下文法書の各章まとめを研究しておくこと**をお勧めします。特に 1 章・2 章・8 章・品詞分類の章の内容は重要度が高いです。

Cf. 原沢伊都夫『考えて、解いて、学ぶ 日本語教育の文法』

<https://amzn.asia/d/gS8kpqx>

(3) 必要な英語力

- ・**TOEIC800 以上またはそれに準じる資格の保持・経験等**を要件としています。

- ・リスニングについては、N3 レベルまでの方については英語で質問されるケースが多いため、質問の意味を理解する必要があります。

- ・スピーキングについては、例えば『みんなの日本語 初級 1・2』「翻訳・文法解説 英語版」“Grammar Notes”などを参考に、**文法用語を使いながら説明**できる必要があります。

- ・但し、必要な用語や説明のパターンがある程度決まっているため、徐々に慣れていって頂けるかと思います。不安な方については、**“Grammar Notes”の説明を覚えてスラスラ言えるようになるまで、音読・シャドーイングを繰り返すこと**をお勧めします。

・最終選考の模擬授業で、英語を使った進行・説明・発問・質問対応等ができるか、確認させて頂いております。不安な方については応募前に、『みんなの日本語 初級 1・2』（第2版）の7課、14課、20課、26課をよく研究しておく和良好的です。

（４）研修・サポート

・デビュー前研修を原則 30 コマ、最大 40 コマ実施します（1 コマ 50 分）。Akira のサービス概要についてご説明したのち、理論編、実践編、修了テストと研修を進めます。修了までの期間は約 1 か月です。Akira の講師として最低限必要なマイナドセット・スキルセットを集中して習得します。

・理論編では、語彙、文法、会話の教え方、各種フレームワーク・トレーニング手法を使った問題解決の仕方、成果の出し方を、演習ベースで習得します。

・実践編では、主に『みんなの日本語初級』（第2版）の7課、14課、20課、26課を題材として、模擬授業ベースでトレーニングのやり方を習得します。タスク型の会話練習の作り方も合わせて習得します。

・理論編、実践編、それぞれの修了テストに合格後、Akira の講師としてデビューとなります。

・デビュー後、レッスンの録画を基にしたフィードバックを3回行います。その後四半期ごとに、同フィードバックを行って頂きます。慣れてきて頂いたタイミングで、JLPT 対策や JSST、N3 レベル以上の会話レッスンの研修も実施しています。

・デビュー後、講師の方には担当マネージャーがつきます。日常的にビジネスチャットツール・Slack を使って、受講生の現状分析や対策立案について相談することができます。必要な場合は、Zoom での相談も可能です。

・Slack では他の講師の方と交流することができます。有志の方の間では教材のシェアも行われています。

・毎月一回、Zoom で月次 MTG を行っています。より良いレッスンを行うためのヒントを得て頂く場としています（毎月第二火曜 13 時～50 分実施 [原則参加]）。

・毎月一回、Zoom でお茶会を実施しています。他の講師の方と気軽に情報交換

することができます（毎月第四火曜 13 時～50 分実施 [任意参加]）。

（５）テキスト・参考書等

①採用後に講師の方にご用意頂くもの

- ・『みんなの日本語初級 1・2』（第 2 版）「本冊」「教え方の手引き」「翻訳・文法解説 英語版」「漢字練習帳」
- ・『考えて、解いて、学ぶ 日本語教育の文法』
- ・『初級を教える人のための日本語文法ハンドブック』
- ・『初級 日本語文法と教え方のポイント』

②スクールからお送りしているもの

- ・各種 JLPT 対策本
- ・N3 レベル以上の各種テキスト

（６）評価

①サイクル等

- ・四半期ごとに実績を集計して報酬に反映

②指標

- ・契約率：70%以上目標 Cf. 24 年 4Q の平均：70.3%
- ・継続課金回数：6 回以上目標 Cf. 同：8.6 回
- ・週当たりコマ数：実質 10 コマ以上。稼働ベースで評価
- ・外部テスト実績：JLPT/ハーフ模試/JSST
- ・認定試験：筆記試験（50 分）。6 月・12 月の第 1 火曜に実施

→Akira の業務に必要な基礎的知識・スキルを問う。得点率 70%以上で合格。最初の受験から 3 回以内での合格必須。選考の筆記試験は認定試験のライト版

③報酬

- ・標準報酬：2,700 円～3,300 円（50 分）
- 経験者の方は 3,000 円スタート可。未経験の方は 2,700 円スタート
- ・加算報酬：200 円～1,200 円（50 分）
- N3 レベル以上の方を担当する場合、同レベルと実績に応じて支給

（７）海外からの就業

- ・可否：可。過去実績あり
- ・報酬の振込先：日本国内に本店のある銀行口座
- ・教材送付：日本国内での販売価格で精算。送料は対象外

（８）在籍講師の特徴

- ・いわゆる主婦層の方が多いです。
- ・週 4～5 日、午前～午後イチ、または夕方以降の時間で就業されている方が多いです。少ない方だと週 12 コマ、多い方だと週 20 コマ以上レッスンを行っている方が多いです。
- ・兼業の方、日本語学校と掛け持ちの方もいらっしゃいます。
- ・総じて好奇心が強く、向上心が高い方が多い印象です。
- ・コミュニケーションが得意な方、社会人としての基礎、日本語教師としての足腰がしっかりしている方、Akira の提供価値をきちんとレッスンに落とし込んでいる方が、実績を出されている傾向にあります。

2. 選考のポイント

（１）そもそも採用・選考とは

- ・企業は、ターゲットとなる顧客に対し、競合他社とは異なる独自のサービス提供を行っています。
- ・そのため、市場での自社の立ち位置をよく理解し、当該サービス提供を行える可能性の高い方を採用したいと考えています。また、選考を通して、そうした可能性の高い方を見極めたいと考えています。
- ・企業がなぜ採用・選考を行うのか、上記ロジックをよく理解し、各選考プロセスの目的を踏まえたコミュニケーション・アウトプットを行うと、採用される可能性が高くなります。

●図式

- ・ターゲット顧客→独自サービス→業務→求める人材像→選考⇄どのように PR？
-

（２）書類選考

- ・Akira 独自の提供価値、業務内容から逆算して、志望動機の説明・自己 PR ができ

ているかを評価します。

(3) 筆記試験

①概要

- ・日本語教師としての基礎力に加え、Akiraの講師として必要な論理的に理解する力・考える力・説明する力を評価します。
- ・書類選考を通過された方をお願いをしています。スムーズな方だと50分以内に解答できる内容ですが、じっくり時間をかけて取り組んで頂いてもOKです。
- ・穴埋め式の問題がメインですが、記述式の問題も出題しています。書けるということは、簡潔にわかりやすく説明できるということの代替指標になると考えています。論理的に理解する力・考える力・説明する力を評価します。
- ・提出までの期間は約1週間となっています。
- ・次の選考ステップである一次面接において、解答内容及び出題意図についてディスカッションを行います。P13の図式を参考に予め考えておくとスムーズです。

②「教える」パート (40点/50点)

- ・初級で扱う語彙について、適切に説明できるかを評価します。
- ・初級文法で組み立てられた文について、文法用語を使って説明できるか。適切に文法書等を使って調べられるかを評価します。
- ・初級レベルの会話について、ミクロ・マクロの観点から、適切に説明できるかを評価します。
- ・出題範囲は、『みんなの日本語 初級1・2』『本冊』『手引き』、『考えて、解いて、学ぶ 日本語教育の文法』からとします。
- ・日本語教師としての基礎力を問う内容のため、経験者の方は90%以上(36点以上/40点)、未経験の方も70%以上(28点以上/40点)の得点率を求めます。

③「成果を出す」パート (10点/50点)

- ・各種フレームワーク・トレーニング手法について、正しく理解できるか、正しく使えるか、目的・目標から逆算してレッスンを考えていけるかを評価します。
- ・オンライン採用説明会の中で触れた内容を基に出題していますが、問題で与えられた情報の中で考えられればOKです。

以上